



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月14日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL http://www.moresco.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 赤田 民生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 竹内 隆 TEL 078-303-9010
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	20,445	△6.3	1,080	△39.7	1,210	△38.0	605	△53.3
2019年2月期第3四半期	21,816	4.9	1,793	3.8	1,950	1.9	1,294	11.7

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 533百万円 (△49.4%) 2019年2月期第3四半期 1,053百万円 (△28.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	63.02	—
2019年2月期第3四半期	133.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第3四半期	28,126	17,789	55.6	1,629.51
2019年2月期	28,256	17,775	55.6	1,637.29

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 15,641百万円 2019年2月期 15,704百万円

添付資料6頁「2. 四半期連結財務諸表および主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(追記情報)」に記載のとおり、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年2月期	—	25.00	—		
2020年2月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年2月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	△1.1	1,500	△23.1	1,700	△22.8	1,000	△30.4	104.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	9,696,500株	2019年2月期	9,696,500株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	97,958株	2019年2月期	105,141株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	9,595,034株	2019年2月期3Q	9,680,387株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

2020年1月20日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6
3. 補足情報	7
(1) 製品およびサービスに関する情報	7
(2) 海外売上高	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響による世界経済の減速等を背景に、輸出、生産の減少が継続し、製造業の業績は弱含みで推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、売上高は20,445百万円（前年同期比6.3%減）となりました。利益面では海外における特殊潤滑油およびホットメルト接着剤の売上減少、原材料価格の上昇およびハードディスク表面潤滑剤の売上減少等により営業利益は1,080百万円（前年同期比39.7%減）、経常利益は1,210百万円（前年同期比38.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は605百万円（前年同期比53.3%減）となりました。セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

①日本

（特殊潤滑油）

自動車部品輸出減少に起因するダイカスト業界の稼働率低下の影響や中国における設備投資減少の影響を受け、ダイカスト用油剤、難燃性作動液および高真空ポンプ油は減収となりました。切削油剤についても上記影響により既存顧客への出荷は減少しましたが、それを上回る新規顧客の獲得が図れたことにより増収となりました。

（合成潤滑油）

高温用潤滑油は、自動車ベアリング用グリース基油用途での出荷が顧客での中国向け輸出の減少により、またハードディスク表面潤滑剤は、ハードディスクドライブ市場の縮小により、共に減収となりました。

（素材）

顧客での生産調整の影響等により、流動パラフィン化粧用品用途およびリチウムイオンバッテリー用途での売上が減少しました。スルホネートも輸出の減少等により減収となりました。

（ホットメルト接着剤）

粘着およびフィルター用途での出荷が堅調に推移した一方で、衛生材および自動車用途での売上は、顧客での生産調整等の影響により売上は減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は15,493百万円（前年同期比5.2%減）となり、原材料価格の上昇およびハードディスク表面潤滑剤の売上減少等によりセグメント利益は806百万円（前年同期比31.0%減）となりました。

②中国

自動車生産台数が前年同期比減で推移する中で、ダイカスト用油剤が大幅な減収となりました。ホットメルト接着剤についても、顧客での稼働率低下により衛生材用途での売上が減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は2,239百万円（前年同期比16.6%減）となり、原材料価格の上昇も相まってセグメント利益は120百万円（前年同期比54.6%減）となりました。

③東南／南アジア

特殊潤滑油は、インドネシアにおける作動液の出荷が好調に推移した一方で、タイにおけるハードディスクドライブ需要減少による筐体加工用切削油剤の出荷減少および米中貿易摩擦に起因する自動車部品の輸出減少の影響を受け、売上は減少しました。ホットメルト接着剤についても、インドネシアからの輸出の減少等により売上は減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は3,313百万円（前年同期比6.9%減）となり、インド子会社における先行費用の発生により、セグメント利益は113百万円（前年同期比63.7%減）となりました。

④北米

主力のダイカスト用油剤は、SUV・ピックアップトラックへの需要シフトによる一部自動車メーカーでの稼働率低下の影響を受けたことにより売上は減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は567百万円（前年同期比2.0%減）、セグメント損失は6百万円（前年同期は100百万円のセグメント損失）となりました。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,377	3,293
受取手形及び売掛金	6,863	6,919
商品及び製品	2,597	2,772
原材料及び貯蔵品	2,069	1,996
その他	319	372
貸倒引当金	△22	△20
流動資産合計	15,202	15,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,458	3,810
機械装置及び運搬具(純額)	1,782	2,125
土地	2,423	2,425
その他(純額)	1,569	822
有形固定資産合計	9,231	9,182
無形固定資産		
のれん	602	506
その他	673	588
無形固定資産合計	1,275	1,094
投資その他の資産	2,548	2,517
固定資産合計	13,054	12,793
資産合計	28,256	28,126
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,527	4,299
短期借入金	2,173	2,298
未払法人税等	276	167
賞与引当金	455	247
その他	1,672	1,357
流動負債合計	9,103	8,367
固定負債		
長期借入金	775	1,398
退職給付に係る負債	429	441
その他	174	130
固定負債合計	1,378	1,969
負債合計	10,480	10,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,979	1,979
利益剰余金	11,701	11,826
自己株式	△172	△157
株主資本合計	15,626	15,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32	28
為替換算調整勘定	33	△176
退職給付に係る調整累計額	13	23
その他の包括利益累計額合計	78	△126
非支配株主持分	2,072	2,148
純資産合計	17,775	17,789
負債純資産合計	28,256	28,126

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	21,816	20,445
売上原価	14,504	13,833
売上総利益	7,312	6,612
販売費及び一般管理費	5,519	5,531
営業利益	1,793	1,080
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	11	10
持分法による投資利益	158	142
その他	57	61
営業外収益合計	238	226
営業外費用		
支払利息	12	12
為替差損	37	79
その他	32	6
営業外費用合計	81	97
経常利益	1,950	1,210
特別利益		
投資有価証券売却益	76	—
特別利益合計	76	—
税金等調整前四半期純利益	2,025	1,210
法人税、住民税及び事業税	653	482
法人税等調整額	△116	△44
法人税等合計	537	438
四半期純利益	1,488	772
非支配株主に帰属する四半期純利益	194	167
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,294	605

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	1,488	772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	△9
為替換算調整勘定	△354	△216
退職給付に係る調整額	10	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△25
その他の包括利益合計	△435	△239
四半期包括利益	1,053	533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	929	401
非支配株主に係る四半期包括利益	124	132

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年11月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,208	2,491	3,543	574	21,816	—	21,816
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,135	193	18	4	1,349	△1,349	—
計	16,343	2,684	3,560	578	23,165	△1,349	21,816
セグメント利益又は損 失(△)	1,168	264	312	△10	1,733	60	1,793

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額60百万円には、セグメント間取引消去53百万円、たな卸資産の調整額7百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	東南/南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,517	2,080	3,296	552	20,445	—	20,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	976	159	17	16	1,168	△1,168	—
計	15,493	2,239	3,313	567	21,612	△1,168	20,445
セグメント利益又は損 失(△)	806	120	113	△6	1,033	48	1,080

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額48百万円には、セグメント間取引消去53百万円、たな卸資産の調整額△5百万円および貸倒引当金の調整額0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第3四半期連結累計期間（自2019年3月1日至2019年11月30日）

外部顧客への売上高	金額（百万円）	前年四半期比（%）
化学品事業	20,405	93.7%
特殊潤滑油	9,526	96.5%
合成潤滑油	1,646	76.6%
素材	2,826	96.8%
ホットメルト接着剤	5,166	93.2%
その他	1,241	95.6%
賃貸ビル事業	40	100.0%
合計	20,445	93.7%

(2) 海外売上高

当第3四半期連結累計期間（自2019年3月1日至2019年11月30日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高（百万円）	6,352	609	91	7,051
II. 連結売上高（百万円）				20,445
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	31.1%	3.0%	0.4%	34.5%

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、シンガポール

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。